

## ▼パラアミノ馬尿酸ソーダ注射液

【重要度】 【一般製剤名】パラアミノ馬尿酸ナトリウム sodium p-aminohippurate 【分類】腎機能検査用薬

【単位】▼2g/20mL [10%]

【常用量】添付文書参照

【用法】静注

【透析患者への投与方法】適用されない (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量 (1)

【特徴】腎機能検査用の診断薬。体内で分解されることなく速やかに排泄され、腎血漿流量の測定に用いられる。両腎・分腎機能検査を行うことにより腎血管性高血圧での手術適応決定に使用されている。5mg/dL以下の血漿濃度では腎を1回通過するだけで過・分泌される。

【主な副作用・毒性】消化器症状、熱感、頭痛

【代謝】代謝されない (1)

【排泄】代謝されずに尿中に排泄される (1)

【CL】RPFを示す [正確にはRPFの85~90%] (1)

【t1/2】RPFに依存するが30min程度 [イヌ] (1)

【蛋白結合率】17% (1)

【Vd】小さいと思われる (5)

【MW】234.19

【透析性】資料なし (1) 通常透析性は問題とならない (5)

【O/W係数】資料なし (1)

【相互作用】ペニシリンの尿中排泄を阻害しペニシリンの血中濃度を上昇 (1)

【更新日】20180403

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。